

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	健康・医療分野におけるムーンショット型研究開発等事業				担当部局庁	研究振興局	作成責任者
事業開始年度	令和2年度	事業終了 (予定)年度	令和6年度	担当課室	ライフサイエンス課	ライフサイエンス課長 金井 宏行	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	・科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第27条の2 ・国立研究開発法人日本医療研究開発機構法第17条の2第2項				関係する 計画、通知等	・経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議決定) ・新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定) ・統合イノベーション戦略2022(令和4年6月3日閣議決定) ・健康・医療戦略(令和2年3月27日閣議決定) ・健康分野研究開発推進計画(令和2年3月27日健康・医療戦略推進本部決定) ・ムーンショット型研究開発制度の基本的考え方について(令和2年2月27日健康・医療戦略推進本部決定)	
政策	9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応				主要経費	科学技術振興費	
施策	9-3 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221215-mxt_kanseisk01-000026547-29.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	目指すべき未来像を展望し困難だが実現すれば大きなインパクトが期待される社会課題に対して健康・医療分野においても貢献すべく野心的な目標に基づくムーンショット型の研究開発を推進すること等を目的とする。 2040年までに、主要な疾患を予防・克服し100歳まで健康不安なく人生を楽しむためのサステイナブルな医療・介護システムを実現する。						
現状・課題 (5行程度以内)	ムーンショット目標達成に向けて、慢性炎症をキーワードに革新的なアプローチによる9つのプロジェクトが研究開発を推進しているところ。また、革新的医療技術研究開発推進事業(産学官共同型)において、スタートアップ型公募に向けて、その参画を促す新しい取組を開始し、令和5年度に公募を開始予定である。これら基金を活用した研究開発事業について、中長期的視点で成果を生み出すべく引き続き適切に推進する必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	国立研究開発法人日本医療研究開発機構に基金を造成し、健康・医療戦略推進本部で定めるムーンショット目標の実現のため、総合科学技術・イノベーション会議で定める目標とも連携しつつ、内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省が一体となって、研究開発を推進する。また、産学官共同による医薬品・医療機器等の研究開発等もあわせて実施する。						
事業概要URL	https://www8.cao.go.jp/cstp/moonshot/index.html 、 https://www.amed.go.jp/program/list/18/03/002.html						
実施方法	補助						
補助率等	定額補助						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	67	67	100	100	100
		補正予算(B)	-	-	-	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	67	67	100	100	100	
	執行額(G)		67	67	100		
	執行率(%) =(G)/(F)		100%	100%	100%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}		100%	100%	100%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	研究開発推進費					
	(目)	革新的研究開発推進基金補助金	100	100			
		その他					
	計(A)		100	100			

活動内容① (アクティビティ)		大学等の行う、我が国発の破壊的イノベーションの創出を目指した、従来技術の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発を、国立研究開発法人日本医療研究開発機構を通じて支援する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		研究開発の適切な推進	ムーンショット目標に基づき実施している研究開発課題数	活動実績	件	－	5	9	－	－	
				当初見込み	件	－	5	8	9	9	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	・国から交付される補助金による基金を活用した研究開発を推進する体制の整備が進捗したか。 ・ムーンショット目標達成及び研究開発構想実現に向けた研究開発を適切に推進したか。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度		
		研究開発の適切な推進	運用・評価指針に基づく評価等により、優れた進捗が認められるプロジェクト数	成果実績	件	－	5	5	－		
				目標値	件	－	5	5	9		
				達成度	%	－	100	100	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		第8回 ムーンショット型研究開発制度に係る戦略推進会議 資料2-7 https://www8.cao.go.jp/cstp/moonshot/senryakusuishin/8th/paper2_7_1.pdf									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)	・ムーンショット目標達成及び研究開発構想実現に向けた研究成果が創出されているか。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度		
		ムーンショット目標の実現に向けた研究成果の創出	－	成果実績	－	－	－	－	－		
				目標値	－	－	－	－	－		
				達成度	%	－	－	－	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		ムーンショット型研究開発制度の基本的考え方について https://www8.cao.go.jp/cstp/moonshot/about.html									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		ムーンショット目標の実現に向けた研究開発ターゲットを関係府省において定めているが、単なる性能向上のような定量的に測れる研究開発ではなく、定量的な指標では測れない新たな価値を生み出すことを目標としているため、目標は定性的にならざるを得ないところ。なお、短期アウトカムの成果実績では定量指標を設定している。									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									

活動内容② (アクティビティ)		国費と企業原資の研究費を組み合わせることにより、産学官共同による医療上の必要性が高く特に緊要となった医薬品・医療機器等の研究開発を、スタートアップの参画を促しつつ、推進する。									
↓											
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		産学官共同による医薬品・医療機器等の研究開発の推進	産学官共同による研究開発等の採択課題数	活動実績	件	-	-	1	-	-	
				当初見込み	件	-	-	-	13	13	
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	国費と企業原資の研究費を組み合わせることにより、産学官共同による医療上の必要性が高く特に緊要となった医薬品・医療機器等の研究開発を、スタートアップの参画を促しつつ、適切に推進したが。									
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度		
		基金と企業原資の研究費を組み合わせ実施する研究開発事業における研究開発の進捗	基金と企業原資の研究費を組み合わせ実施する研究開発事業における研究開発の取組状況に、優れた進捗が認められるプロジェクト数	成果実績	件	-	-	-	-		
				目標値	件	-	-	-	1		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		国立研究開発法人日本医療研究開発機構に関する評価軸等について(第2期)									
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)	国費と企業原資の研究費を組み合わせることにより、産学官共同による医療上の必要性が高く特に緊要となった医薬品・医療機器等の研究開発について、スタートアップの参画を促しつつ、研究成果が創出されているか。									
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度		
		基金と企業原資の研究費を組み合わせ実施する研究開発事業における研究開発の研究成果の創出	-	成果実績		-	-	-	-		
				目標値		-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		国立研究開発法人日本医療研究開発機構に関する評価軸等について(第2期)									
アウトカム設定についての説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
		国費と企業原資の研究費を組み合わせることにより、産学官共同による医療上の必要性が高く特に緊要となった医薬品・医療機器等の研究開発は、課題毎に研究開発対象が異なるため、成果目標は定性的にならざるを得ないところ。なお、短期アウトカムの成果実績では定量指標を設定している。									
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									
		-									
		-									
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名称	-									
	URL	-									
	該当箇所	-									
事業所管部局による点検・改善											
点検結果		アクティビティ①について、ムーンショット目標の達成に向け、測定指標は順調に推移している。					目標年度における効果測定に関する評価(令和7年度実施)				
							アクティビティ①について、短期アウトカムは順調に達成している。				
改善の方向性		アクティビティ①について、運用・評価指針に基づき令和5年度中に実施予定の外部評価を踏まえ、ポートフォリオの見直しを推進する。									

[illegible]

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金
 額が支出されている者につ
 いて記載する。費目と
 使途の双方で実情が分
 かるように記載)



チェック

A.

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック